

世界に輝き、 将来につなぐ 予算

介護保険の広域化や国の大型補助事業などの臨時的な要因により、財政規模は一時的に増加となりました。今後は、地方交付税の合併算定替の縮減に加えて、税制改正による法人市民税の減収も重なり、財政規模は縮小傾向にあると予想されますので、行政サービスの最適化を図るとともに、将来を見据えた地域づくりに取り組むための予算編成を行いました。

ここでは、主な事業と予算額をご紹介します。

※金額は10万円未満切り捨て

▶ 財政課 ☎27-8601



◎ 将来に向けた人口増施策

◆ 「定住・移住促進」「交流人口の拡大」

新規 ワールドサーフィンゲームスの開催 9080万円

国際サーフィン連盟主催で世界最高峰の大会といわれるワールドサーフィンゲームスを9月15日～22日に赤羽根地区で開催し、本市や海に親しむスポーツの魅力を市内外に発信します。※日本では28年ぶりの開催

● 昨年のフランス大会の様子



新規 全国丼サミットの開催 840万円

全国丼サミットを11月10・11日にサンテパルクたはらで開催し、本市や渥美半島どんぶり街道をPRします。※収穫祭と同時開催

新規 花の販売拠点の整備 1000万円

道の駅あかばねロコステーションをフラワービジネス発信の拠点として整備し、花を活用した加工・販売・流通・6次産業化などの新たな事業を推進します。

◆ 雇用創出

拡充 担い手の育成支援 90万円

農業者や漁業者の担い手育成を支援するとともに、新規就農者を確保するため、農業現場での研修を希望する就農希望者を受け入れる農業者を支援します。

新規 低コスト化の推進 250万円

花きの電照栽培に利用する電球をLEDに取り替える費用の一部を助成し、低コスト化農業を推進します。



拡充 渥美半島たはらブランドの推進 940万円

渥美半島たはらブランド認定事業者を中心に、首都圏外食フェアや首都圏バイヤー商談会を開催するとともに、総合的な支援窓口を開設するなど、人材育成、商品開発から販路開拓までを総合的に支援します。